

## 2020 年度第 5 回日本地球化学会理事会

日時：2021 年 4 月 23 日（月）18:00-20:00

### ZOOM 開催

出席者：鍵 裕之, 南 雅代, 寺田 健太郎, 川口 慎介, 小畑 元, 奈良岡 浩, 浅原 良浩, 服部 祥平, 太田 充恒, 横山 哲也, 高野 淑識, 日高 洋, 原田 尚美, 板井 啓明, 大野 剛, 鈴木 勝彦, 角皆 潤, 張 勁, 福士 圭介, 藪田 ひかる, 飯塚 毅, 山本 鋼志 (監事), 蒲生 俊敬 (監事)

### 報告事項

#### 1. GJ 出版社検討 WG の検討結果の説明

WG では以下の 4 つの可能性について検討された。

- (1) TERRAPUB との契約の継続
- (2) 海外の出版社と契約
- (3) 国内の TERRAPUB 以外の出版社との契約
- (4) 学会により出版し、編集・出版の一部を出版社等に委託し、J-Stage で公開。

鈴木 GJ 編集委員長及び浅原会計幹事から、宣伝効果・費用・学会員の負担・フレキシビリティなどの観点から、4 案それぞれのメリット・デメリットが説明された。これを受けて、学会出版を行う際に、Reference の書式を揃えるなどの作業が負担になる可能性があること、論文の掲載受理から印刷までの時間が長くなると投稿数が減ってしまう可能性があること、J-Stage を使用しないで論文を公開する可能性などについて議論された。

### 審議事項

#### 2. TERRAPUB との契約について

現在 GJ 出版社として契約している TERRAPUB は、ホームページのリニューアルに難があり、契約上のリスクがあるため、2021 年末をもって契約を終了することが提案され、承認された。

#### 3. 2021 年以降の GJ の出版

2022 年は GJ を J-Stage を利用した学会出版とし、編集作業、版組、J-Stage へのアップロード、GJ ホームページの運用を国内出版会社に委託し、詳細は WG に任せることが提案され、承認された。